

昭和50年代のひろしまを歩いてみよう。



THE SHOWA 50's HIROSHIMA

会期：2024（令和6）年 3月5日（火）～3月10日（日） 10:00～17:00

入場無料

場所：旧日本銀行広島支店1階（広島市中区袋町5番21号）

※ 駐車場はございませんので、近隣の一般駐車場をご利用ください。

主催：（一社）空の下おもてなし工房・ひろしま地歴ウォーク伝播局

共催：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課 協力：広島地理教育研究会

お問い合わせ：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課

TEL/082-504-2500 FAX/082-504-2066 E-mail/bunka@city.hiroshima.lg.jp

# 地歴ウォークの世界の写真展

今、広島のみならず大きく変わろうとしています。戦後の復興期と現在の大きな変化期の間であって、もう一つ広島が大きく変わっていった時期があります。それは、昭和50年代（1975～84年）です。

昭和50（1975）年の、新幹線の広島開通とカーブ初優勝を皮切りに西部開発事業や基町再開発などの整備事業が行われ、広島市が政令指定都市になり、昭和60（1985）年には人口が100万人を突破するなど、まさに広島が変化・発展していった時期でした。



1975（昭和50）年10月20日、広島市平和大通りで行われた優勝パレード（広島市広報課撮影／所蔵）



1978（昭和53）年 基町再開発事業完了（広島市広報課撮影／広島市公文書館所蔵）

しかし、この頃を知らない世代も多くなり、昭和50年代はすでに歴史の一コマになっているのかも知れません。

そんな観点から、この昭和50年代を“地歴ウォーク”的にふり返ってみようという写真展を企画しました。年配者から若い方々まで、この生き生き、ワクワクした昭和50年代の広島にタイムスリップし、まちかどに入り込んでいただきたいと思います。広島がどう変わっていったのかを知る手がかりにもきつとなると信じています。

※「地歴ウォーク」は私たちの造語ですが、「自分たちが暮らすまちの地理や歴史を確認しながらまちを歩き、自分のまちのことをたくさん知って、もっと自分のまちを好きになろう。」という活動です。

## 広島昭和50年代年表

昭和（西暦）年	広島市市政要覧抜粋	その他抜粋（◎広島被爆40年史、①図説広島市史、②ヒロシマの被爆建造物は語る、*その他）
46(1971)年	安佐郡沼田町(4月)、同郡安佐町(5月)を広島市に合併	●西広島バイパス広島～五日市間開通(8月)●安佐動物公園開園(9月)
47(1972)年	安佐郡可部町(4月)、同郡祇園町(8月)を広島市に合併 ソ連・ボルゴグラード市と姉妹都市提携に調印(9月)	●西部復興土地区画整理事業換地処分(1月、東部は45年)●広島郵便貯金会館開館(10月) ●高陽新住宅市街地開発事業開始(10月)●沖繩復帰(5月)
48(1973)年	安佐郡安古市町・佐東町・高陽町・安芸郡瀬野川町(3月)、高田郡白木町(10月)を広島市に合併	●段原再開発事業開始(3月)●オイルショック深刻化
49(1974)年	市立中央図書館開館(10月) 安芸郡熊野跡村・安芸町を広島市に合併(11月)	●鶴見橋渡初式(2月)①そごう広島店・バスセンター開業(10月10日)
50(1975)年	安芸郡矢野町・船越町を広島市に合併(3月) 山陽新幹線岡山・博多間が開通(3月) 長崎市と平和文化都市提携に調印(8月) 広島東洋カーブがセントラルリーグ初優勝(10月)	●広島駅南北自由通路開通(2月) ●サイゴン陥落ベトナム戦争終結(4月) ●広島市長ゴミ非常事態宣言(7月)
51(1976)年		●市植物公園開園(11月)
52(1977)年	第1回ひろしまフラワーフェスティバルを開催(5月)	●鈴が峰住宅団地入居開始(10月)
53(1978)年	国連軍縮特別会議に市長が列席、ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展を開催(5月) 「国連軍縮週間」で原爆被害写真展等を実施(10月)	●基町再開発事業完成式(10月)●ひろしま美術館会館(10月)
54(1979)年		●中央公園ファミリープール開園(7月)●広島空港ジェット機就航(8月) ●広島東洋カーブが日本シリーズ初優勝(11月)
55(1980)年	政令指定都市広島誕生、7区役所開所(4月)	●南区スポーツセンター・子ども文化科学館・子ども図書館開館、安佐市民病院完成(以上5月)●相生橋デザイン公募(6月)●比治山芸術公園基本計画策定(10月)
56(1981)年	ローマ法王来広、平和記念公園から全世界へ向けて平和アピールを発表(2月) 広島市の人口90万人を超える(8月)	●京橋川東岸河岸緑地(東広島橋～鶴見橋)整備完了(3月)
57(1982)年	西部開発事業竣工(3月) 市長、国連軍縮特別総会で核兵器の廃絶を訴える(6月)	②広島大学工学部移転完了(3月31日) ②旧燃料会館を改修し、レストハウス開館 ●映像文化ライブラリー開館(5月)●横川駅前広場整備完了(11月)
58(1983)年	西独・ハノーバー市と姉妹都市提携に調印(5月)	●中央公園整備完了(3月) *基町環境護岸の河岸緑地開設●比治山芸術公園青空スクールゾーン整備完了(3月)●中国自動車道開通(3月)●「平和大通り沿道建築物美観形成要項」による美観協議制度開始(4月)●安佐北区民文化センター開館(5月)●相生橋全面架け替え完了(11月)●22階建て広島全日空ホテルビル完成(11月)
59(1984)年		●東区民文化センター開館(5月)
60(1985)年	佐伯郡五日市町を広島市に合併、人口100万人を超える(3月) '85ワールドカップマラソン広島大会を開催(4月) 第1回世界平和連帯都市市長会議を開催(8月) 第1回国際アニメーションフェスティバル広島大会を開催(8月)	●安佐南区民文化センター・安佐南区図書館開館(2月)●安佐南区スポーツセンター開館(4月) ●広島市郷土資料館開館(5月)①(7月23日)広島市役所新本庁舎竣工式
61(1986)年	中国・重慶市と友好都市提携に調印(10月) 国際駅伝広島大会を開催(11月)	●中島神崎橋開通(9月)●広島サンパザ開館(9月)●広島厚生年金会館開館(10月) ③横川橋架け替え開通(11月)
62(1987)年	ジャーナリスト国際平和シンポジウムを開催(8月)	
63(1988)年	祇園新道が開通(暫定)(3月)	